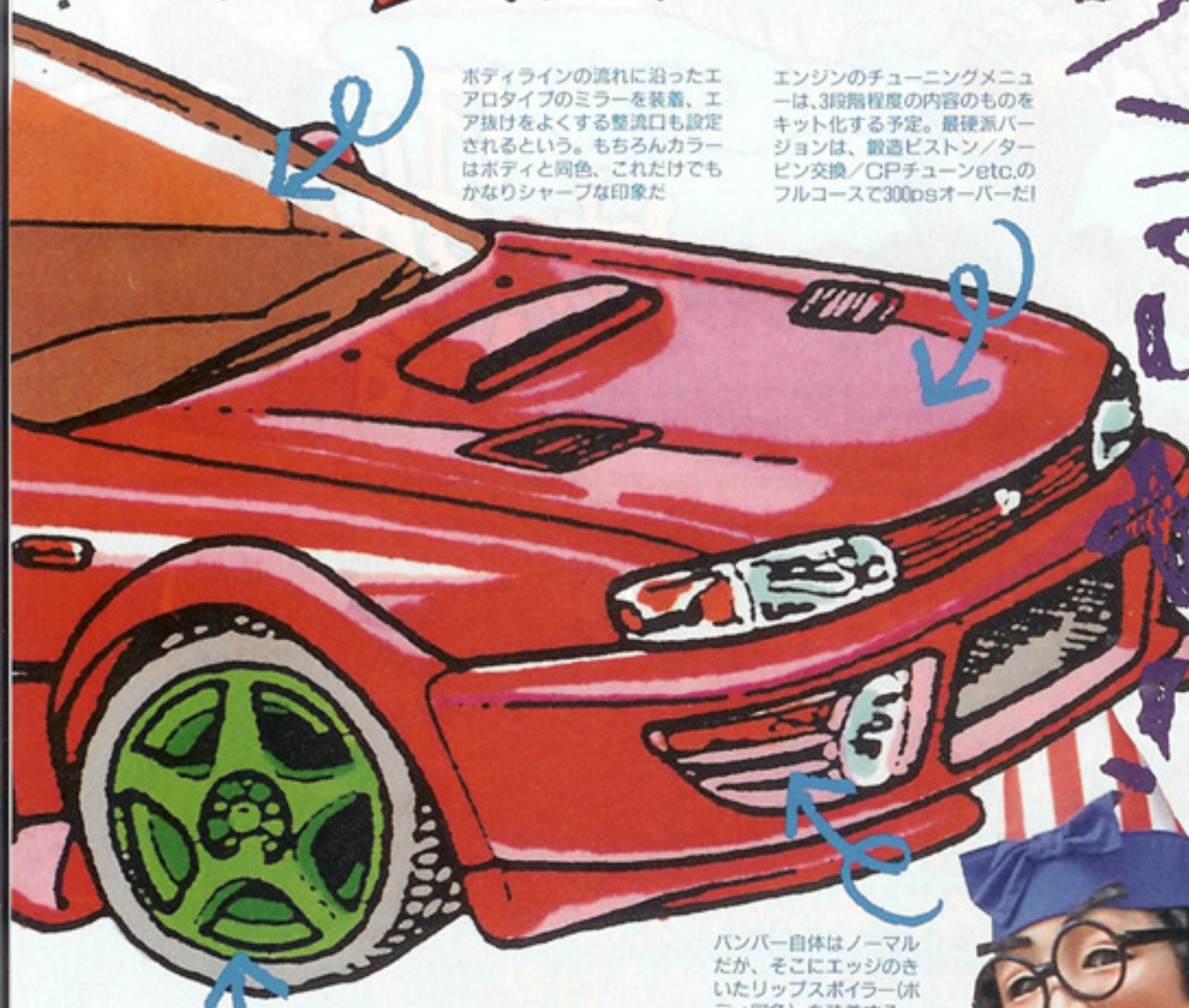


PREZZA WRX

94 9/26
 さいてナニワン・ワゴンの最新作が
 リこのトライアル・インプレッサや!!
 見かけもええが、中味かてひと味違う
 こてこてのナニワン・ワゴンは、
 エイリアンのド迫力とくだおれしそうな
 ごつつい満腹感が身上や!!

最新のサ
 ーキットランも
 ラクラクこなすぜ!!



ボディラインの流れに沿ったエアロタイプのミラーを装着、エア抜けをよくする整流口も設定されるという。もちろんカラーはボディと同色、これだけでもかなりシャープな印象だ

エンジンのチューニングメニューは、3段階程度の内容のものをキット化する予定。最硬派バージョンは、鍛造ピストン/タービン交換/CPチューンetc.のフルコースで300psオーバーだ!

バンパー自体はノーマルだが、そこにエッジのきいたリップスポイラー(ボディ同色)を装着する。もちろんグリル部はギンギンのメッシュだ

パワーアップに対応して足回りにもチューニングが施される。メインのステージはサーキットラン。タイヤは18インチにサイズアップ、アドバン・グローバクラスのHPTが装着される。もちろん車高は落ちるぜ

サーキットランも ラクラクこなすぜ!!

トライアルは、関西の代表的なチューニングショップ。メカチューンの時代からその名は、関東にまでとどろいた人気実力ともトップクラスのチューニングショップだ。
 とくにその名を馳せたのは、谷田部でやっていた最高速トライアルでHKSのM3000のレコードを塗り替えたことだ。当時、300km/hオーバーは、M3000のような軽量バリバリのワンオフじゃないと無理だといわれていた。ところがその無理を承知でストリート仕様を持ち込んできたのが、何を隠そうトライアルのフェアレディS1300のツインターボだった。



以来、L型ターボチューンをはじめ、GT-R、スーブラ、シアラといった大排気量を中心としたチューンを得意としている。とくに関西系で主流のテシロクよりは、ハイスピード指向のチューニングがうまい。
 そのトライアルが目を付けているのが、スバルのインプレッサワゴンのWRXだ。レオナーのスイングバックを思わせるコンパクト